授業科目　リプロダクティブヘルスケア

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	看護
山口　典子、中山　和美	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要】

周産期にある対象の身体的・精神的・社会的側面を理解し、正常に経過するための看護を学ぶとともに妊婦と褥婦のセルフケアや育児能力を高める看護についても学ぶ。また、正常から逸脱した場合の看護を学ぶ。さらにライフサイクルにおける健康問題を理解するとともに関係機関との連絡調整を図り、社会資源を活用することを学ぶ。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．母性看護の対象者の特徴を説明できる。
2．ライフサイクルにおける健康問題と看護について説明できる。
3．妊娠期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる。
4．分娩期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる。
5．産褥期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる。
6．新生児期の身体的・心理的・社会的側面をふまえた看護を説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	妊娠期にある対象の理解と看護	1,2,3	妊娠経過と生理的変化、担当：山口　典子
2	妊娠期にある対象の理解と看護	1,2,3	日常生活指導とセルフケア習得への援助、母性・父性を育む援助、担当：山口　典子
3	妊娠期にある対象の理解と看護	1,2,3	正常から逸脱した場合の看護、担当：山口　典子
4	分娩期にある対象の理解と看護	1,2,4	分娩経過と生理的変化、担当：山口　典子
5	分娩期にある対象の理解と看護	1,2,4	分娩時の産痛緩和と看護、担当：山口　典子
6	分娩期にある対象の理解と看護	1,2,4	正常から逸脱した場合の看護、担当：山口　典子
7	産褥期にある対象の理解と看護	1,2,5	生理的変化、セルフケア習得への援助、担当：中山　和美
8	産褥期にある対象の理解と看護	1,2,5	母乳育児確立のための支援、担当：中山　和美
9	産褥期にある対象の理解と看護	1,2,5	母親役割獲得のための支援、家族への支援、担当：中山　和美
10	産褥期にある対象の理解と看護	1,2,5	正常から逸脱した場合の看護、担当：中山　和美
11	新生児期にある対象の理解と看護	1,2,6	新生児の定義と生理的変化、担当：中山　和美
12	新生児期にある対象の理解と看護	1,2,6	胎外生活適応を促進する看護、担当：中山　和美
13	新生児期にある対象の理解と看護	1,2,6	正常から逸脱した場合の看護、担当：中山　和美
14	ライフサイクルをふまえた女性の健康問題と社旗資源の活用を考える	1,2	グループワーク、担当：山口　典子
15	ライフサイクルをふまえた女性の健康問題と社旗資源の活用を考える	1,2	全体発表、担当：山口　典子　他

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	系統看護学講座　母性看護学各論	森恵美	医学書院	2012・2,900円＋税
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

筆記試験

【履修上の留意点】